



## 認知症作業療法 活動報告（概要）

静岡県作業療法士会では、学術部内に認知症班として位置付けて活動している。学術部内には、精神障害班、高次脳機能障害、発達障害班があり情報共有をしながら連携をとっている。昨年度までは、地域活動推進部内に所属していた為、推進委員のメンバーは一新され、組織の再編が主な活動となった。県士会員の認知症関連状況の把握、アップデート研修、ステップアップ研修の実施をしている。また、啓蒙活動として、**RUN**伴への参加をしている。

## 研修事業

アップデート研修は昨年度、各地区（東部・中部・西部地区）で**3**回実施した。**1**回目が**20**名、**2**回目が**13**名、**3**回目が**16**名で合計**49**名の参加者があった。一昨年度に比べて急激に参加者は減少した。これまでに修了者は**252**名となっている。昨年度までは年**3**回各地区開催していたが、参加者人数が減少傾向で今年度は年**1**回（**1**月）に開催予定。

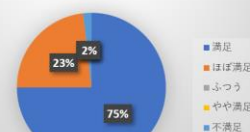
ステップアップ研修は昨年度、認知症疾患医療センター曾我病院の佐藤良枝先生を招いて研修会を実施し、**56**名の参加があった。

今年度は、年度内に認知症班メンバーの変更があり、実施が難しく来年度以降に実施予定。

ステップアップ研修アンケート結果

経験年数	1年目	1～3年	3～5年	5～10年	10～20年	20年～	未回答
1年目	2	6	3	20	21	3	1
今回の研修内容について	満足	ほぼ満足	ふつう	やや満足	不満足		
	42	13	0	0	1		

研修会内容



## RUN伴

昨年度より県士会の事業として参加者を募集している。今年度は、**13**名の**OT**が参加し、浜松市内をタスキでつないだ。



静作

## 今後の展開

- ・ 静岡県の特徴に合わせた、事業展開を検討し実施していく。  
(静岡県は健康寿命が上位であり、認知症予防事業についても検討していく。)
- ・ アップデート研修やステップアップ研修を継続実施。
- ・ 静岡県士会員の認知症関連の実態調査。
- ・ 家族会や市町村との連携の在り方の検討。